

# 心と体の性不一致

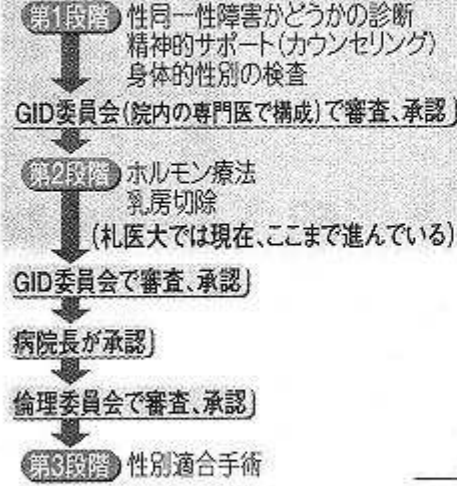
# 性同一性障害

# 足りない診療拠点

GIDクリニックが、十二月で開設から丸二年を迎える。治療している。

(須藤幸恵)

## 札幌大GIDクリニックの診察の流れ



札幌大GIDクリニックは、〇三年十一月に開設された。十月末までの受診者は約二百人。このうち、女性の体に生まれたが自分は男性だと認識している人(FTM/Female to Male)が約百四十人、男の体に生まれたが女性と認識している人(MTF/Male to Female)が約六十人だ。治療は日本精神神経学会が作ったガイドラインに基づき、神経精神科を窓口と同科や婦人科、泌尿器科、外科の医師が担当している。(治療の流れは表参照)。受診者のうち精神的なサポートと、GIDかどうか

## 札幌大の専門外来 開設2年

## 受診200人 適合手術ゼロ



札幌市内で開かれた性同一性障害のワークショップ。市民活動や大学の催しでテーマになることも増えている

を診断する第一段階から、同クリニックの診察は完約四十人が第二段階のホル全予約制。新規の希望者のモン治療を認められた。ま診察は週一回で、二人ずつた十三人が乳房切除手術を受け入れているが、道内ですで行い、二人が手術後は第三段階までの治療を待つ。第三段階の性別適合専門外来がほかにない手術はまだ実施されていない。今、申し込んで

も診察開始は早く来年二、自分でGIDと判断し2111内線35

を診断する第一段階から、同クリニックの診察は完約四十人が第二段階のホル全予約制。新規の希望者のモン治療を認められた。ま診察は週一回で、二人ずつた十三人が乳房切除手術を受け入れているが、道内ですで行い、二人が手術後は第三段階までの治療を待つ。第三段階の性別適合専門外来がほかにない手術はまだ実施されていない。今、申し込んで

池田講師は「病院に行か

精神科の受診など診療の大切さをと話す。

受診者の平均年齢はFTMが二十五歳、MTFが三十三歳。十三歳から五十六歳までと年齢に幅があるが、未成年で治療を始めたのは約四十人と、全体の二割を占める。中高生のうちからGIDと自覚して、受診するケースも少なくないという。

同クリニックへ

大のほか、埼玉医

同学会のガイド

する専門外来は現

午後二時―四時、